

山鼻中学校だより



札幌市立山鼻中学校
学校だより
令和6年
11月29日(金)発行
第6号

学校ホームページ



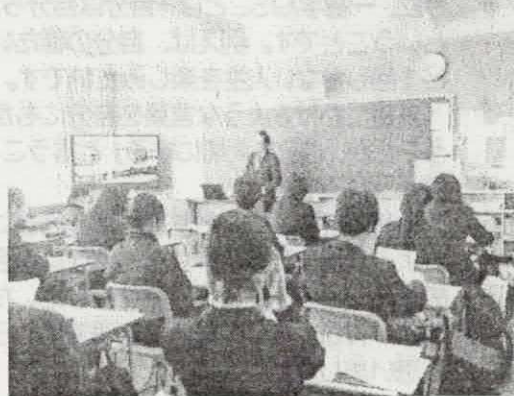
QRコード

智究の日の取組



1学年では、4つの分野(住まい・輸送・インフラ・医療)に分かれて、「今ある、もしくは、これからの未来で起こるだろう社会課題を解決する新たな商品のアイデア」を積水化学工業に提案する準備に取り組みました。11月12日に積水化学工業とZoomでのプレゼンを行いました。12月12日の学校公開日でプレゼン発表を行います。

2学年では、3つの企業(「平岸ハイヤー株式会社」、「マッチポイント株式会社」、「株式会社創伸建設」)をお招きし、「何のために働くのか」ということについて講話を聞きました。事後学習ではクラスごとに各企業から提示されたテーマについて考え、グループでのプレゼンを予定しています。12月12日の学校公開日でプレゼン発表を行います。



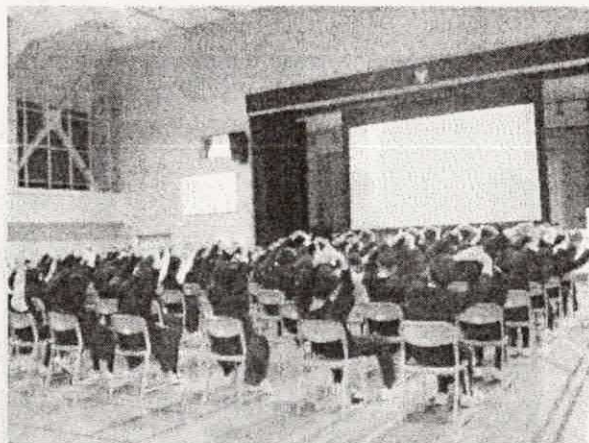
3学年では、「中学校卒業後の学びの環境や内容について知り、将来の自己実現に生かす機会とする。」ことをねらいとし10月24日にさまざまな職業につながる専門学校を訪問しました。また午後には札幌龍谷学園高等学校の生徒が来校し、実際の高校生活について講話を聞きました。11月21日に『上級学校訪問からの学びと社会参画について』をテーマに自分の生き方についての発表をしました。

2学年「命の授業」

11月11日に道徳講演会「命の授業」を行いました。一般財団法人「Design of your Life」の渋谷容子さんを講師にお迎えしました。生命の誕生、多様な性のこと、人同士の境界線についてなどの自他の心と体を大切にする方法を学びました。

「命の授業」 生徒の感想（抜粋）

- 赤ちゃんの成長や産まれることに関係した人の努力などのすべての人の感情が心に残りました。
- お父さんやお母さんに感謝しながら生活したいです。
- 赤ちゃんを産む、育てるためにはそれをしっかりやるという覚悟が必要なのだと思います。
- 信頼できる人に相談したり、助けを求めたりすることも大事だとわかりました。
- 自分や他人の境界線を大切にしてお人と関わっていくことと、誰にでもその人にはその人の性のあり方があるということを忘れないようにしたいです。
- 自分が嫌だと思ったことは相手にしっかり嫌だと伝えていきたいです。
- 今回、一番学んだことは「自分は自分らしく生きる」ということです。例えば、自分の着たい服を着るなど1回しかない人生を楽しみたいです。
- 「友達にかけられるような言葉を自分にもかける」ということが「自分を大切にすること」が分かり、良かったです。
- 「教科書を貸して」と友達に言うときに「んー…」のようなあまり答えがパツと出ない場合は「NO」のサインとみることがわかりました。たしかに、相手が「NO」だった場合、無理矢理もらうのも違うと思いました。



2日(月) 1年道徳「命の授業」

学校評価アンケート

3日(火) 全協・局・常任委員会

4日(水)～10日(火)

個人懇談

12日(木) 学校公開日

1・2年第2回学年・学級PTA

16日(月) 3年後期一斉評価テスト範囲表配付

1・2年合同道徳(助産師講演)

25日(水) 終業式・表彰

冬季休業日～1月14日



12月4日(水)から個人懇談が始まります。

来校される際にはネームタグ、上履きのご用意をお願いいたします。外靴は靴袋に入れ、会場にご持参ください。なお、自家用車でのご来校はご遠慮ください。ご協力をお願いいたします。

※本校では下記の時間帯の電話をお受けしておりません。ご協力とご理解をお願いいたします。

平日：生徒下校時より45分後～翌朝8時00分
休日(土・日曜日、祝日、年末年始、夏/冬季休校日)：終日